健康づくり計画、心の健康づくり計画、過重労働防止対策計画、等の作成

QOL 創研　理事長　森田　司

＜計画に反映する情報＞

□健康診断やストレスチェックに関する情報：過去３年間の健康診断の結果を分析

・再三の指導注意にも従わず、健診結果が良く無かった従業員への制裁について

・結果を分析して活動のメニューを検討

例）コレステロール値に問題⇒コレステロール値問題を改善する食事や運動に関する情報提供や教育を実施
産業医面談や何でも相談窓口を利用させる。

例）上司との関係にストレス⇒上司にマネジメントやラインケアの一般職にコミュニケーションの研修を実施

・安全衛生教育のカリキュラムに反映

□労働災害に関する情報：過去３年間の労災状況（内容と原因と保険適応有無、改善策）を分析

・健康面に起因するヒューマンエラーを防止する健康づくりの指導（睡眠・食事・運動、お酒、等）を実施

・過去の労災事案の再発防止を目的とした取り組みを KY 活動や５S 活動、等に盛り込む

□年次有給休暇（取得割合）、産休育休（取得件数・日数、男女比）、介護休（取得件数・日数、男女比）を分析

□時間外労働時間を管理・分析

□勤怠に関する情報：過去３年間の欠勤／遅刻／早退の件数と理由・内容を分析

・過去の欠勤／遅刻／早退の理由に職場の安全衛生や自己管理に問題があるかどうか調査し、再発防止を目的とした取り組みを、健康づくり支援や過重労働対策、等に盛り込む

□相談に関する情報：過去３年間の相談内容や改善対策実施状況を分析

・過去の相談事例（外部相談窓口への相談も含む）から、同様の事案の未然防止や対処法を身に付けさせることを目的とした取り組みを活動計画（特に、教育）に盛り込む

□職場トラブルに関する情報：過去３年間の職場トラブルの件数と内容を分析

・過去の職場トラブルの内容、原因、改善策を振り返り、職場改善を目的とした取り組みを活動計画（特に、教育）に盛り込む

□各種アンケートによる従業員の声の収集と分析

・快適職場調査　⇒　健康づくり計画

・メンタルヘルス改善意識調査（MIRROR）とストレスチェック　⇒　心の健康づくり計画

・労働者の疲労度チェック　⇒　過重労働対策計画

＜評価項目＞

・計画に反映する項目の結果や状況

・教育研修　例）受講率（担当者１００％、管理職８０％、全職員７０％、が目標）、効果測定の結果

・相談窓口　例）相談件数、提案件数、相談の改善件数、提案の反映件数

・従業員の意識と満足度（MIRROR 等の各種アンケート、２回目の実施により）

・生産性の向上　例）時間外労働時間、年次有給休暇の取得率

©一般社団法人クオリティ・オブ・ライフ創造支援研究所